

2025 年 6 月 12 日

国際機関日本アセアンセンター

【梅田駅前で大型ビジョン放映中】

「で、アセアンって何なん？」—ASEAN の大阪・関西万博 2025 参加を PR するプロモーション動画を展開

国際機関日本アセアンセンター（所在地：東京都港区、事務総長：平林国彦 以下、センター）は、ASEAN（東南アジア諸国連合）の大阪・関西万博 2025 参加を PR し、国内での認知度向上を図るため、梅田駅前の大型屋外ビジョン「dip ビジョン」にて、プロモーション動画の放映を開始しました。

センターが昨年 3 月に国内で実施した ASEAN 認知度調査¹によると、47%の回答者が「ASEAN という名前は知っているが、どの国が加盟国なのか知らない」、13%が「ASEAN の名前を聞いたことがない（知らない）」と回答しました。他方、現在開催中の大阪・関西万博 2025 には、ASEAN が国際機関として参加しており、またミャンマーを除く ASEAN 加盟 9 か国（ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）も国として参加しています。



放映は毎時 2 回

万博訪問が、ASEAN および ASEAN 加盟国を知るきっかけとなることを期待し、本プロモーションでは、1 日あたりの通行者数が約 99 万人²を超える梅田駅前の大型ビジョン（面積 100 平米以上）を活用。半年間にわたり、毎時 2 回「ASEAN」または「アセアン」の文字を繰り返し表示する動画を放映し、日本国内での ASEAN 認知度の向上を目指します。

動画で登場するグラフィックは、6 名の日本人若手クリエイターが現在の ASEAN から得たイメージやインスピレーションを元にデザインしたもので、ASEAN の多様性や文化、人々の活気等がユニークに表現されています。クリエイターのプロフィールや各グラフィックの解説は、センターの公式ウェブサイトやインスタグラム（@aseanjapancentre_pr）で紹介しています。動画の最後には、「で、アセアンって何なん？大阪・関西万博 ASEAN パビリオンに行ってみよう！」というメッセージが表示され、万博における ASEAN 関連パビリオンへの訪問を呼びかけています。

※通行中の方の妨げになる行為はお控えください。

※ビジョン設置ビルオーナーや施設への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

ご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください。

<<国際機関日本アセアンセンター>>

正式名称：東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター ASEAN10 カ国政府と日本政府により 1981 年に設立。貿易・投資・観光・人物交流の 4 分野を軸に、ASEAN 諸国から日本への輸出の促進、日本と ASEAN 諸国間の直接投資、観光及び人物交流の促進を通して、日本と ASEAN 諸国との関係促進に貢献する国際機関です。 URL: <https://www.asean.or.jp/ja/>

<<本リリースについてのお問合せ>>

国際機関日本アセアンセンター 事務総長室・広報 東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1F
TEL: 03-5402-8118 E-mail: toiawase_ga@asean.or.jp

¹ 全国の日本人計 1650 名、15～69 歳を対象に実施。

² 株式会社デイリースポーツ案内広告社による人流分析資料。